



IT業界

in 大阪

研究カフェ

平成 27 年 12 月 19 日(土)、新大阪ブリックビル(大阪・淀川区)にて、学生向け情報発信イベント「IT 業界研究カフェ in 大阪 2015」を開催した。参加者は企業側 25 名(15 社)、学生 40 名だった。これは、11 月に東京で開催したイベントが好評だったため、JISA 関西地区会の協賛を得て地方開催を企画したものである。

前半部分はスクール形式で業界理解セミナーと業界内の働き方紹介を行い、後半部分はカフェ形式で、実際に活躍するビジネスパーソンとの交流を図るプログラムになっている。日頃はライバル同士である業界内の 15 社が集結し、IT 業界の魅力を学生に伝えた。関西地区会からの参加企業も多く、プログラム内容は東京開催時と同じものではあったが、元気の良い「大阪色」となった。



■セミナー

前半部分は「IT業界地図を知る」という内容で、アイスブレイクから始まり、業界理解セミナー・パネルディスカッションを行った。講演内では、まず、IT業界での取り組みや市場規模について、グラフや図を用いてわかりやすく説明した。続けて、ITがいかに私たちの生活に深く関わっているかを確認することで、正しい知識を発信すると共に、業界を身近に感じてもらうことが出来た。また、IT=SEのイメージを持つ学生が多いため、ひとつの情報システムができるまでを図にまとめて、多くの種類の仕事があることをアピールした。



業界内の働き方紹介では参加企業の代表者が登壇し、「IT業界で働いていて感じること」「学生時代の過ごし方」「学生に伝えたいこと」など学生に向けたアドバイスを行い、カフェ・交流会に向けて会場の雰囲気を暖めた。

■カフェ・交流会

後半部分は部屋を移動し、カフェ形式で各参加企業の社員と学生の交流が行われた。大きなテーマを設定はしたものの、基本的には学生が聞きたいことを自由に聴けるようなスタイルで進行をした。学生にとっては、多くの企業社員と交流することができる機会は貴重なようで、事前に配られた企業側参加者のプロフィール票や各自がつけている名札を確認しながら、積極的に自身の興味がある分野や聞きたい項目について質問をしていた。また、企業側参加者は、実際働く中で感じている生の声や IT 業界の魅力を紹介し、終始賑やかな雰囲気の中で交流を深めていった。



終了後、学生からは「リアルな話を聞ける良い機会だった」、「業界についてのイメージが沸いた」、「今後の就職活動で IT 業界も視野に入れたいと思った」、「文系でも志せることに驚いた」といった率直な感想が寄せられた。

地方での開催は初めての試みであったが、会場内は非常に盛り上がり、参加学生・企業共に満足度が高いイベントとなった。JISA では、今後もこういった IT 業界の魅力を学生や社会に向けて発信する場を作っていきたい。

企画運営：関西地区会、採用担当者コミュニティ

参加企業：アイエックス・ナレッジ(株)、(株)アクシス、NCS&A(株)、

エヌ・ティ・ティ・ソフトウェア(株)、関電システムソリューションズ(株)、

コンピューターマネージメント(株)、システム・エボリューション(株)、

新日鉄住金ソリューションズ(株)、日本システムウエア(株)、日本情報産業(株)、

(株)日本データコントロール、パシフィックシステム(株)、

三菱電機インフォメーションネットワーク(株)、(株)Minor i ソリューションズ、

(株)ユー・エス・イー

(増田)